山本商運株式会社

平成28年　第5回　安全会議

2016 年　9月10日　開会場所　　唐崎公民館

参加者:　　全 員

15:00　開催

議　事

年間目標　　追突防止

短期目標　　10月　交差点での事故注意

損保ジャパン日本興亜　　門脇氏　より

交差点事故について

ビデオ鑑賞　≪ドキュメント　追突事故交差点事故　－事故から学ぶ安全運転－　≫

休　憩

◇会社より◇

報告事項

☆　メ　モ　☆

閉会　**16:30**

山本商運株式会社

２０１６年
輸送安全マネジメント計画表

課題 月間 目標	2016年輸送安全マネジメント取り組み 我が社は、年間最低6回の会議を全員で行う、よって、PDCAサイクルは年4回である		PDCA 年間取組	
1月 目 標 ①サイクル	無事故表彰　（Pプラン） 冬季道路の安全走行（安全協会） 全体会議にて全員に確認資料添付 掲示板にも張り出す（D実施）	第1 4半期	年間　目標 当社恒久的目標である 無事故無違反 のうち本年は 追突事故に注意	年間サイクルで啓発
2月	冬季道路の安全走行（安全協会） 安全に走行できているか個人個人の事故歴を見る、（Cチェック） 運行管理者講習（添付） 整備管理者選任後講習（添付）	サイクル	漫然運転による追突事故を防止する（P目標） 追突事故無し （D実施） 実行ポスターを掲示する （Cチェック）	
3月	今期就業規則　36協定提出 冬季道路の安全走行 明らかな課題の是正（A改善） 短期目標（バック注意）決定 4半期・ＰＤＣＤサイクル終了2016年 冬季に再度,取り組 毎年このスパイラルを繰り返す 3月12日（土）安全会議	改善 システム	短期目標にバック注意とは車両全体に対しての注意を喚起する	
4月 ②サイクル	季節的な問題を考慮 バック時注意　（P目標バック注意） 全体会議で議決（Dバック注意実行） 年間目標及び短期目標ポスター掲示 問題喚起する	第2 四半期		

5月 ②サイクル	バック時注意されているか？（D実行） 他社の研修会参加　議事録添付 （Cチェック） 安全協会により講習指導うける 議事録添付 5月14日（土）安全会議		年間目標 当社恒久的目標である 無事故無違反	年間サイクルで啓発スパイラルしてゆく
6月	バック事故防止　（A改善） 安全会議　議事録添付 事故件数　改善 毎年このスパイラルを繰り返す	改善	漫然運転による追突事故に注意	
7月 ③サイクル	7月9日（土）安全会議 眠気対策（P目標） 原因を把握しているか（D実行） 前年度引き継ぐ（資料）	第3 四半期 改善	下半期（D実施） （Cチェック）	
8月	眠気対策をしたか（チェック） 事故はあったか？			
9月	どのように改善するか　（改善） 毎年このスパイラルを繰り返す			
10月 ④サイクル	交差点での事故注意（P目標） 交差点での事故状況の説明（D実行） スローガン掲示	第4 四半期 改善		
11月	交差点での事故回避は出来たか？ （Cチェック） 概要・原因・対策（A改善） このサイクルスパイラルを繰り返す		改善 年間改善 サイクル 次年度に繰り越し	
12月	恒例、年末特別警戒 年間無事故計画の確認及び分析、改善を次年度へスパイルするこのスパイラルを繰り返す			

推薦（財）全日本交通安全協会

ドキュメント

追突事故 交差点事故

ー事故から学ぶ安全運転ー

カラー 21分 VHS・DVD 73,500円
字幕版 VHS・DVD 73,500円
（税込）

制作■新生映画株式会社
http://www.shinsei-eiga.co.jp

ドキュメント 追突事故 交差点事故

―事故から学ぶ安全運転―

制作意図

我々は、ある都市に24時間態勢で交通事故を取材し、多くの事故現場をカメラに収めた。
今回の取材では、追突事故と交差点事故が多く発生。取材事故件数28件。その内、追突事故が10件、交差点事故が12件発生した。そこで、ここでは追突事故と交差点事故を取り上げ、どうして事故が起きたのか、事故を防ぐためにはどうしたら良いのかを検証、安全運転のポイントをCGを交え、分かりやすく解説した。

主な事故事例と構成

追突事故

★事故事例①　トラック同士の事故(早朝)
★事故事例②　車両４台の玉突き事故(夕暮れ時)
★事故事例③　車両３台の事故(夕暮れ時)

①は、車線変更をしようと、左後方の車両に気をとられ、前方の１０ｔトラックが信号で停止したのに気付かず追突。前方不注視による事故である。②は、仕事のトラブルを抱えたまま車を運転。気が付いたときには追突していたと言う。漫然運転が招いた事故である。③は、路上駐車している車を追い越そうと、対向車の通過待ちをしていた車に、後方から走行してきた車が追突。動静不注視と「思い込み」による事故である。

★追突しないための安全運転のポイントとは・・・
★追突されないための安全運転のポイントとは・・・

交差点事故

★事故事例①　車同士の右直事故(６差路の交差点)
★事故事例②　出会い頭事故(夜間)・・・信号機の無い交差点
★事故事例③A　車と自転車の事故・T字路(夜間)・・信号機の無い交差点
★事故事例③B　車と自転車の事故・T字路(夜間)・・信号機の無い交差点

①は、信号の変わり目にスピードを上げ、無理に交差点を通過しようとした車と、青信号に変わり右折を開始した車が激突。②は、急いで帰宅しようと、一時停止標識を無視し、交差点に進入した車とタクシーによる事故。夜間は交通量が少なく、車は来ないだろうと言う思い込みが招いた事故である。③Aの事故は、脇道から優先道路を右折しようとしていたタクシーが、車の流れがなかなか途切れず、イライラし、車の切れ目が出来ると、右側の安全確認を怠り発進。右側から来た自転車と衝突。タクシー運転手の心理要因が引き起こした事故である。③Bの事故は、優先道路を走行してきた車が、左の脇道から進入しようとする車に気をとられ、右側から斜め横断しようとした自転車と衝突。

★多発する夜間事故・・・安全運転のポイント

今回取り上げた、「追突事故」「交差点事故」とも、夕暮れ時、夜間に多く発生した。夜間は昼間と比べ情報が得にくく、より慎重な運転が求められる。

★交差点での安全運転のポイント

- 信号機の無い交差点では・・・出会い頭事故を防ぐためには
- 信号機のある交差点では・・・信号の変わり目の危険に注意
- 交差点右折時の注意点
- 交差点左折時の注意点

制作 ■ 新生映画株式会社
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町6-20-403
TEL 03(3464)4841　FAX 03(3464)4855

配給